

令和8年6月30日 部長会議

開催日時	令和8年6月30日(火) 午前9時00分から午前9時15分まで
開催場所	庁議室
出席者	辻川副市長、南川副市長、教育長、総合政策部長、総合政策部理事(草津未来研究所・経営戦略担当)兼環境経済部理事(立命館イノベーションシニアコーディネーター)、危機管理監、総務部総括副部長(総務部長兼法令遵守監代理)、まちづくり協働部長、環境経済部長兼上下水道部理事(農業集落排水処理施設跡地担当)、健康福祉部長、健康福祉部理事(健幸都市づくり・地域共生社会推進担当)兼こども若者部理事(こどもの居場所づくり担当)、こども若者部長、特命監(都市戦略担当)兼都市計画部長、都市計画部理事(交通・開発担当)、建設部技監、建設部長、建設部理事(河川・公園緑地担当)兼上下水道部理事(雨水整備事業担当)、上下水道部長、教育部長、教育部理事(生涯学習・スポーツ推進・図書館担当)、教育部理事(学校教育担当)、議会事務局長、監査委員事務局長
欠席者	市長
議事概要	下記のとおり

1. 副市長訓示

- ・6月定例市議会が6月29日に閉会したが、本会議、各委員会への対応ご苦労さまでした。市議会で議決いただいた議案について、しっかり取り組むとともに、市議会での意見、提案等について、真摯に受け止め、必要に応じて諸施策への反映をお願いします。
- ・『住みよさランキング2026』について、東洋経済新報社が全国の812の都市を対象とした「住みよさランキング」を6月15日に公表され、総合順位において、昨年の6位から本市は34位となった。今年、「安心度」「利便度」「快適度」「富裕度」の4つの部門のうち、順位が下がった主な要因としては、「快適度」の指標である、転出入人口比率の低下や、「富裕度」の指標である、人口当たり法人市民税の減少が影響したものと考えられる。
なお、近畿では、1位の大阪市に次いで2位、滋賀県内でも1位を維持しており、職員の皆さまの頑張りで評価を得ていると感じているところである。ランキングが全てではないが、今後も引き続き、職員が知恵を絞り、「持続可能で選ばれるまちづくり」に職員一丸となって取り組んでいただくようお願いする。
- ・人材育成評価制度について、人材育成評価制度の目標設定にかかる面談の時期を迎えており、組織目標に掲げる諸施策の着実な推進、また、自律的、自発的な人材育成に向けて、丁寧に面談を行っていただきたい。職員一人ひとりの目標を設定していただき、一年間取り組んでいただくようお願いする。

2. 重要報告

(1) 滋賀レイクスによるまめバスラッピング広告の提出について

【資料:報1-1】

【都市計画部理事(交通・開発担当)から資料に基づき説明】

- ・【報1-1】まめバス車両広告掲出の募集を行っていたが、今般、株式会社滋賀レイクスターズに車両ラッピング広告を掲出いただけることになった。
- ・掲出台数は全まめバス車両10台中の5台となっている。掲出開始日は令和8年7月17日(金)であり、同日にお披露目会も実施する。運行開始日は、令和8年7月18日(土)を予定している。
- ・デザイン案は「ローザ」と「ポンチョ」の2案を予定しており、いずれも「滋賀レイクスと育む、健幸都市くさ

つ」という市長が選出したフレーズを活用したデザインとなっている。

・今後のスケジュールについては、記載のとおりである。

3. そ の 他

(その他案件1)「トクまも運動について」

【滋賀県警察から】

・「滋賀県トクリュウからみんなを守る県民運動～県民総ぐるみで社会全体の防犯力向上を目指す～」という取り組みである、通称「トクまも」について、説明をさせていただく。

・特殊詐欺を初めとするトクリュウの被害については、県警と県が昨年から特別緊急プランというものを策定して、対策に当たっているところであるが、被害が未だ収まる兆しが見えず、被害件数と被害額も増加の一途をたどっている。今年度についても、件数、金額ともに前年同月より増加している現状である。

・県や警察が取り組んでいる緊急対策プランでは、被害の拡大を防げていないのが実情であり、今回、県民運動として被害の防止に改めて取り組む運びとなった。草津市役所におかれては、既に市広報誌への啓発文の掲載を始め、小中学校保護者へのメール配信、関係事業者へのチラシの郵送等、積極的に「トクまも運動」を推進していただいているところである。今後も引き続き積極的な取り組みをお願いする。

・「トクまも運動」の趣旨は簡潔に2点だけであり、1点目が「詐欺電話をブロックする」、2点目が「家族や友人にも特殊詐欺対策を広げる」というものである。固定電話は国際電話不取扱受付センターに電話することで、オペレーターが対応し、簡単に不要な国際電話の受発信を無償で休止することができる。

また、携帯電話については、警察庁が推奨する無料のアプリをダウンロードして初期設定をしていただだけで、様々な犯罪に使用された電話、特殊詐欺に使用された電話などをブロックしてくれる機能がある。まずは、あらゆる機会を捉えて、県民、市民の皆様には詐欺電話をブロックする方法があることをお知らせしていただけたらと思っている。

また、その際に、家族や友人にも広めていただきたい。

【総務部主監から】

・既に市で協力させていただいている取り組みについて、報告させていただく。

・まず、広報くさつ7月号にアプリの記事を掲載する予定となっている。次に、5月29日(金)に市のインフォメーションに掲載し、市職員に対するアプリへの登録推奨のお願いをさせていただいた。

また、市職員の家族や友人にも拡散をしていただきたいということについてもお願いをさせていただいた。

次に、教育委員会での協力として、小・中学校の保護者、祖父母も含めると1万2千人程度に対し、6月5日(金)17時にメール配信を行い、同様のお願いをさせていただいた。

次に環境経済部商工観光労政課での協力として、シルバー人材センターの約800名の会員に対し、同様のメール配信を行うとともに、情報提供についても毎月配信を行っていただくことの確約を得ている。既に6月25日(木)にはシルバー人材センターのホームページに掲載およびメール配信も実施いただいた。

次に総合政策部危機管理課での協力として、商工観光労政課の事業所啓発の一環で、アプリ関係の資料を準備の上、従業員5人以上の企業約340社に対し、6月16日(火)に配付を行った。

さらに、企業訪問の際にも、アプリへの登録推奨について協力をいただくようお願いをさせていただいている。

そして、最後に、市役所の利用者、来客者に対するアプリへの登録推奨の取り組みとして、ラミネートしたチラシを120枚作成し、庁舎内の個室トイレの個室やエレベーターに掲出させていただく予定である。市と警察が協力する形で被害を1件でも減らしていきたいので、ぜひとも協力をお願いする。

(その他案件2)「町内学習懇談会50周年記念事業の実施について」

【総合政策部長から】

- ・毎年実施している町内学習懇談会推進者研修(第1・第2講座)については、町内学習懇談会を開始して50年目の節目の年となることから、開催要項のとおり、町内学習懇談会50周年記念事業(令和8年度 町内学習懇談会推進者研修講座(第1・第2講座)として7月4日に開催する。
- ・6月中旬にすでに案内させていただき、本日もインフォメーションに掲示させていただくが、今年は町内学習懇談会50年ということで、同和教育推進協議会で実行委員会を立ち上げてくださり、記念事業を企画いただいた。
- ・社会同和教育推進協力者である係長級以上の職員はもちろん、その他の職員についても自己研鑽の機会として積極的に参加いただくよう周知をお願いする。

このページのお問い合わせ

概要作成担当	草津市 総合政策部 企画調整課 企画調整係
電話	077-561-2320
ファックス	077-561-2489
メール	kikaku@city.kusatsu.lg.jp